

■ 研究課題名

14 大都市における結核菌の全株収集とその分子疫学解析への試行

■ 研究の概要

厚生労働省の「結核に関する特定感染症予防指針」において、国及び都道府県等は、薬剤感受性検査及び分子疫学的手法からなる病原体サーベイランスの構築に努めるよう求め、2016年の改訂では「都道府県等による結核菌の全株収集」が目標として掲げられた。しかし、東京都では未だ新規届出患者数が多いため、全株の収集およびその分子疫学解析を実施することが困難な状況にある。その一方で都の結核対策事業の観点から、人口密度が高く、ヒトの流入・流出が激しい大都市における「結核菌の全株収集およびその分子疫学解析」の有用性評価が必要であらざるに、嫌気性芽胞菌等の検出法の検討を中心に、食中毒発生原因の究明のため、様々な菌体の性状や病原因子の解析を行うことにより、食中毒の拡大防止に寄与することを目的とする。

■ 研究期間

平成30年度から令和2年度まで

■ 研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター 所長 大井 洋

■ 研究責任者の氏名

微生物部病原細菌研究科

安中 めぐみ

■ オプトアウト

「保有個人データの研究使用の停止申請」により当研究から除外が可能である。